

いい本 読んで ますか？

五輪書

ウィリアム・スコット・ウィルソン 著
(KODANSHA) 宮本武蔵 著



大正ALT
マイケル・ラッセルさん

子どもの時、三船敏郎の映画「サムライ」を観て日本に興味を持った。その後、日本の歴史を勉強していて宮本武蔵が実在したことを知って驚いた。

「五輪の書」とは、地水火風空の「五輪五大」にあてはめて武芸兵法の心得を綴ったものであり、命のやり取りという、過酷な現実のなかで、心理戦を含めて、戦い方のテクニックを直裁な表現で表わした書物である。

しかしそれだけに止まらず、そこには武蔵の「気」や精神が息づいており、自分自身を深めるための哲学と、人がしあわせになるための生き方が語られて、私にはとても興味深い。



だから、あなたも生きぬいて

大平光代 著 (講談社)



十和川口
青屋達男さん

大平さんは中学生の時転校したことがきっかけで、いじめにあい学校に行けなくなっていた。

その後、何とか中学校は卒業したものの荒れに荒れた生活が続ぎ、果ては、やくざの世界に入り背中には入れ墨さえ入れるという底なし沼に転落していった。

そんなとき、父の友人で現在の義父、大平浩三郎さんと再会した。その出会いをきっかけに勉強して、中卒でありながら、司法書士や弁護士の資格を取った。

現在は特に、非行に走った少年たちと関わり、自分の経験を語りながら彼らを励まし続けている。



韓国人研修生・李 貞沅 (イ・ジョンウォン) の

ジ ヨ ン ウ オ ン で す 。 よ ろ し く



大奈路小学校 4・5・6年生の皆さんと 交流を深めました。

紅葉が美しかった11月30日、大奈路小学校を訪ねました。休み時間を知らせるベルが鳴ると、子ども達数人が私を見て「韓国の人だ」と言って恥ずかしがりました。可愛い～子ども達～

私はチマチョゴリに着替えて1年生から4年生に「韓国」



について説明し、韓国の童謡「くま三匹」を歌いました。そして歌に合わせて一緒に踊りました。太っているお父さんくま、すらりとしている

お母さんくま、かわいい赤ちゃんくまを真似て踊りました。笑顔で可愛く踊っている姿を見ると私も子供になったようでした。

次の授業は5年生と6年生に「韓国と日本の文化の違い」について説明しました。

韓国の国旗に込められた意味をはじめ 韓国の色んな『写真』も見せました。特に韓国のアパート(20階～60階建)を見せてあげると、皆が「すごい」と言いました。韓国では地震があまりないので高い建物がたくさんありますよ。

その他にも昔の韓国の伝統的な結婚式や韓国の王様が住んだ故宮、ソウル市内、ソウルタワーの様子などを見せました。

私は子供達の笑顔を見ると気分が良くなります。今回も可愛い子ども達と楽しい時間を一緒に過ごせて嬉しかったし、韓国の色々なことを伝えることが出来て良かったです。また、子ども達にはいつまでも大きな夢を持ってほしいと願っています。私、ジョンウォンも頑張りますよ。よし！